

水戸市中心市街地活性化協議会『定時総会』報告書

【日 時】 令和2年6月24日（水） 午後1時30分～午後2時40分 【定時総会】

【場 所】 水戸商工会議所 第1会議室

【出席者】 会員8人、委任状1人、オブザーバー3人、専門部会長2人、傍聴者1人

【議長】 大久保 博之 会長

【報告事項】 (1) まちづくり会社について

(2) 水戸のまちなか大通り等魅力向上検討協議会について

(3) 各専門部会の進捗状況（協議会提案事項の実現に向けた検討）について

(4) 「令和元年度 認定中心市街地活性化基本計画のフォローアップに関する報告」における令和元年度の取組等に対する意見について

(5) その他

【審議事項】 ・議案第1号 令和元年度事業報告承認の件

・議案第2号 令和元年度収支決算承認の件

・議案第3号 令和2年度事業計画決定の件

・議案第4号 令和2年度収支予算決定の件

【報告者】 水戸市中心市街地活性化協議会 事務局（水戸商工会議所 産業振興課内）

令和2年度水戸市中心市街地活性化協議会『定時総会』を開催した。

1. あいさつ 大久保 博之 会長

規約により大久保会長を議長に協議に入った。

2. 報 告 事 項

(1) まちづくり会社について

・資料に基づき(株)まちみとラボの代表取締役を務める三上副会長から、(2) 水戸のまちなか大通り等魅力向上検討協議会についてと合わせて報告がなされた。

○マルシェの実験事業

・第5回ガングット（9月14日～15日）を開催し、4,000人を超える来場者で賑わった。

○リノベーション事業

・南町2丁目のアットワークビルの空き室をリノベーションし、まちなか居住を推進している。現在は、損害保険会社の社員が入居している。

○インキュベーション事業

・(株)まちみとラボが管理するM-WORK 地下フロアの一角を、「POP UP! SHOP」（チャレンジショップスペース）としての活用を図っている。8月に3回（3週間）、11月に1回（1週間）の利用があった。

○裡ミトづくり勉強会

・南町2丁目の地権者や商店街とともに、空き店舗・空き地などを活用した勉強会を開催。

○まちで起業スクール

・まちなかで出店を検討している方を対象に、講義・ワークショップを開催。

(2) 水戸のまちなか大通り等魅力向上検討協議会について

- ・国土交通省において令和2年度に創設される「官民連携まちなか再生推進事業」におけるエリアプラットフォームに位置付ける「水戸のまちなか大通り等魅力向上検討協議会」を設立した。
- ・水戸のまちなかのシンボルである大通り（国道50号）等の魅力向上を目的に、歩きたくなるまちづくりを検討していく。
- ・国土交通省では、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける飲食店等を支援する緊急措置として、地方公共団体と地域住民・団体等が一体となって取り組む沿道飲食店等の路上利用の占用許可基準を緩和する施策を打ち出した。テイクアウトやテラス営業のための路上利用について、地方公共団体等が一括して占用許可の申請をすると、道路占用の許可基準が緩和される。期限は令和2年11月30日まで。
- ・水戸駅前から大工町までの店舗に同意を得て、一括して申請を行う予定。すでに72店舗を回って37店舗に申請書を書いてもらった。そのほか、11店舗から同意を得ている。
- ・早ければ、7月1日頃には、申請が下りる可能性がある。

(3) 各専門部会の進捗状況（協議会提案事項の実現に向けた検討）について

【プロモーション部会】

プロモーション部会・黒澤部会長から説明。

○水戸クリエイティヴウィーク

- ・9/7～9/23にあおぞらクラフトいち、野外上映会、仲通り元気まつりをはじめとする38のイベントを実施した。

○Mito kawaii project「Halloween Party mito 2019」

- ・10/27にVIBESおよび水戸市中心市街地各協力店でハロウィンイベントやスタンプラリーを開催し、計750人以上の来場があった。

○まちなか学生サポーターC`s

- ・南町ハロウィンイベントへの協力、水戸まちなかフェスティバル、商店会感謝フェスティバルへの出店、第3回みとまちなかインスタグランプリの開催、散策イベントの開催、まちなかマップの作成等を実施。

○ジュニアエコノミーカレッジ in みと

- ・小学5・6年生を対象に、模擬株式会社を設立し、企業体験を実施。22チーム110名が参加。
- ・水戸まちなかフェスティバルで販売体験を実施。

○アペリティフ365 in 水戸

- ・9/16にホテル・ザ・ウエストヒルズ「リチェッタ」で、アペリティフを体験する特別セミナーを開催。

【デザイン部会】

デザイン部会・高野部会長から説明。

○まちなかの保育所設置事業

- ・内閣府企業主導型保育事業を活用して、部会員の柏氏が2018年9月から「かしわノ木備前町保育園」を継続して運営している。

○水府提灯ロマンティックス事業

- ・水戸駅北口ペDESTリアンデッキ「お休み処」に水府提灯3つと水府提灯のいわれ看板を設置した。

- ・お休み処を起点とする弘道館、水戸城大手門などの歴史的資源につながる雰囲気づくりが創出できた。
- ・テレビのロケ番組などで、度々お休み処前の映像が使用されており、PRにつながっている。
- ・水府提灯の一部が、強風の影響で破損したため、現在は3つすべて撤去している。
- ・6/25（木）に補強を施したうえで、再設置予定。

【産業創生部会】

産業創生部会・三上部会長から説明。

報告事項（1）まちづくり会社についての報告と同内容

（4）「令和元年度 認定中心市街地活性化基本計画のフォローアップに関する報告」における令和元年度の取組等に対する意見について

- ・資料に基づき、事務局が説明。

委員に認定中心市街地活性化基本計画のフォローアップに関する報告書と意見書（案）を郵送して確認していただいた後、意見書を組織運営部会に諮り、大久保会長に確認したうえで、水戸市に提出したことを報告した。

（5）その他

- ・事務局から水戸商工会議所が実施する新型コロナウイルス感染症対策振興事業のプレスリリース資料について説明した。

3. 審議事項【議案第1号】令和元年度事業報告承認の件
【議案第2号】令和元年度収支決算承認の件
【議案第3号】令和2年度事業計画決定の件
【議案第4号】令和2年度収支予算決定の件

3. 審 議 事 項

- 【議案第1号】と【議案第2号】は関連であることから、議長は一括しての審議を提案。事務局が事業報告書、収支決算書について資料をもとに説明。内田監事が令和元年度収支決算について、証憑書類と照合した結果、適正であったことを報告。その後、質疑応答としたが、特に質疑・意見等はなく、事業報告および収支決算は承認された。
 - 【議案第3号】と【議案第4号】は関連であることから、議長は一括しての審議を提案。事務局が事業計画および収支予算について資料をもとに説明。その後、質疑応答としたが、特に質疑・意見等はなく、事業計画および収支予算は承認された。
- 以上で、予定した議案は終了。

○最後に、出席したオブザーバーの方々から意見をいただいた。

○国土交通省関東地方整備局常陸河川国道事務所 高橋副所長

- ・沿道飲食店等の路上利用の占用許可基準を緩和する施策については、警察署と連携しながら取

り組みを進めていきたい。

- ・新型コロナウイルス感染症対策の3密を回避する手立てとして、有効な施策であるため、ぜひ活用して中心市街地の活性化に繋げていただきたい。

○茨城県産業戦略部中小企業課 経営支援室 戸塚室長

- ・新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、新しい生活様式にそって活性化事業に取り組んでいただきたい。
- ・県が実施したアンケートでは、売上が半分に落ち込んだ県内の事業所は4割にのぼる。当初は観光や交通業を中心に影響が拡大していただが、徐々に建設や製造業などの落ち込みも目立つようになってきた。

○水戸警察署地域課 柳林係長

- ・テラス営業等の路上利用については、よい取り組みであると思う。一方で、酔っぱらって路上で騒いだりして苦情につながる懸念もあるので、規律をしっかり守って実施してほしい。

以 上